

令和2年度 東松山市水道事業決算の概要

業 務 量	
給 水 人 口	90,249人
給 水 戸 数	44,447戸
総 配 水 量	12,785,894m ³
総 有 収 水 量	11,523,458m ³
1人1日平均使用水量	388ℓ

◆収益的収入及び支出（税抜）

項 目			金額(千円)	構成比	
収 益	経 常 収 益	営業収益	水道料金	1,611,979	88%
		その他の収益	6,434	0%	
	業 外 収 益	営業外収益	201,358	11%	
		小計(A)	1,819,771		
		特別利益	10,480	1%	
	事業収益(C)		1,830,251	100%	
費 用	経 常 費 用	営 業 費	人件費	93,404	6%
			受水費	670,519	40%
		業 外 費	委託料	241,225	14%
			修繕費	104,526	6%
			動力費	22,677	1%
		用 用	減価償却費	461,514	27%
			その他の経費	58,819	3%
	営業外費用		16,554	1%	
	小計(B)		1,669,238		
	特別損失		27,129	2%	
事業費(D)		1,696,367	100%		
経常利益(A)-(B)			150,533		
純利益(C)-(D)			133,884		
供給単価			139.89円		
給水原価			131.04円		

◆資本的収入及び支出（税込）

項 目		金額(千円)	構成比
収 入	固定資産売却代金	0	0%
	負 担 金	7,336	1%
	加 入 金	119,475	20%
	国庫補助金	80,520	13%
	投資有価証券償還金	400,000	66%
	資本的収入(A)	607,331	100%
支 出	建設改良費	1,188,593	71%
	企業債償還金	83,075	5%
	投 資	400,000	24%
	資本的支出(B)	1,671,668	100%
差 引		△ 1,064,337	
補 て ん 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	81,778	
	減 債 積 立 金	83,075	
	過年度分損益勘定留保資金	899,484	
	補てん財源計	1,064,337	

◆貸借対照表

項 目		金額(千円)
総 資 産	有 形 固 定 資 産	12,946,631
	無 形 固 定 資 産	3,874
	投 資	1,200,000
	流 動 資 産	2,385,636
	(うち、現金預金)	2,216,987
	総 資 産	16,536,141
負 債	固 定 負 債	659,721
	流 動 負 債	640,496
	繰 延 収 益	3,625,781
	負 債	4,925,998
資 本	資 本 金	10,484,112
	剰 余 金	1,126,031
	資 本	11,610,143
負債・資本合計		16,536,141

令和2年度東松山市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

(業務の状況)

令和2年度末における給水人口は9万249人で前年度に比べ149人(0.2%)の増加となり、給水戸数は4万4,447戸で前年度に比べ370戸(0.8%)の増加となりました。

年間総配水量は1,278万5,894 m^3 で、前年度に比べ14万9,092 m^3 (1.2%)の減少となりました。年間総配水量の内訳は県水が1,085万3,342 m^3 、市水が193万2,552 m^3 となりました。

年間総有収水量は1,152万3,458 m^3 で、前年度に比べ12万9,225 m^3 (1.1%)の減少となりました。

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、企業等の使用水量が大きく減少しました。

(建設改良事業の状況)

配水管網整備のため、本町一丁目地内ほか市内4ヶ所において配水管等を新たに布設し、老朽管の更新工事等を市内11ヶ所で行いました。この結果、令和2年度末における導・送水及び配水管の総延長は35万1,484m、消火栓は1,132基となりました。その他、令和元年東日本台風で被災した第一浄水場等の復旧工事や配水場・調整場計装設備の更新を行いました。

また、上下水道庁舎建設工事に着手しました。

(経理の状況)

・収益的収入及び支出(税抜)

収益的収入は、18億3,025万1,421円で、前年度に比べ5,065万7,970円(2.7%)の減少となりました。主なものは給水収益で、16億1,197万9,217円となり、収入に占める割合は88.1%となりました。

収益的支出は、16億9,636万7,135円で、前年度に比べ2,805万7,890円(1.6%)の減少となりました。主なものは、受水費が6億7,051万9,473円で、支出に占める割合は39.5%となり、その他の支出は委託料、職員人件費、動力費、企業債利息、減価償却費などです。

この結果、当期の純利益は1億3,388万4,286円となりました。

・資本的収入及び支出(税込)

資本的収入は6億733万732円で、主なものは加入金の1億1,947万4,850円や投資有価証券償還金の4億円などです。

資本的支出は16億7,166万8,352円で、主なものは建設改良費の11億8,859万3,437円で、配水管の布設や施設の更新などを行ったものです。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額10億6,433万7,620円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,177万8,227円、減債積立金8,307万4,915円、過年度分損益勘定留保資金8億9,948万4,478円で補てんいたしました。